

令和 年 月 日 伊達市長 殿	整理番号	
住所	フリガナ	
〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目 〇番地〇	氏名	伊達 太郎
電話番号	個人番号	
〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇	生年月日	50 . 12 . 31

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号）を記載してください。

あなたが支出した地方税法第37条第2項に規定する特例控除対象寄附金（以下「特例控除対象寄附金」という。）第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除を受けようとするときは、下の欄に必

※個人番号欄：マイナンバーを記入してください。

（注1） 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

（注2） 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

寄附年月日と寄附金額を記入

1. 当団体に対する寄附に関する事項	寄附年月日	寄附金額
	令和 5 年 1 月 15 日	10,000 円

2. 申告の特例の適用を受けるための申請（本申請書の提出）が可能です。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である



（注） 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者は、(1)及び(2)に該当する者と見なされる者となります。

確定申告の提出不要者であり、住民税申告も提出不要者（寄附金税額控除は除く）である場合に限り、チェックしてください。

税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である



（注） 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件は、この申請を含め申告する寄附金税額控除に係る寄附金（道府県民税・市町村民税）の申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。

ワンストップ特例申請で寄附をする市町村数が、年間で5市町村以下であると見込まれる場合のみ、チェックしてください。

※ 必要事項を記入の上、個人番号および本人確認必要書類を添えて、郵送（または窓口持参）により提出をお願いします。（EメールやFAXではお受けできません）

＜提出先＞ 〒960-0692

福島県伊達市保原町字舟橋 180 番地

伊達市役所 産業部 商工観光課 宛て